

## 設 立 趣 旨 書 (案)

### 1 趣 旨

1981年2月ハワイ島コナのアイアンマン大会へ熊本から2名の選手が参加したことから日本でのトライアスロン幕開けとなりました。

そして1985年10月(昭和60年)、日本で最初のショートディスタンス51.5km第1回天草国際トライアスロン大会が開催され、熊本はトライアスロンショートタイプ発祥の地となりました。

この天草大会を契機に熊本県内各地にトライアスロンクラブが設立され、その後、トライアスロン普及の為、県内各地のトライアスロンクラブを取りまとめ熊本県トライアスロン連合が設立されました。

そして、トライアスロン競技の普及と共にその輪は世界に広がりオリンピックの正式種目に採用されました。

天草大会開催も2019年6月(令和1年)で34回を重ね、社会での認知も浸透しています。

時代も令和となりスポーツのあり方も変化をしている事から、熊本県トライアスロン連合としても今後益々トライアスロン競技の普及発展に貢献する為、社会的信用を高める必要があると考え、法人化する事としました。

トライアスロンを通して地域社会の発展と人々の生活向上に役立つ活動を今後も継続していく方針です。

### 2 申請に至るまでの経過

1993年4月(平成5年)熊本県トライアスロン協議会設立

1994年4月(平成6年)熊本県トライアスロン連合設立

1996年3月(平成8年)熊本県トライアスロン連合、熊本県体育協会へ加盟

2019年8月(令和1年)法人化協議開始

2020年1月(令和2年)熊本県トライアスロン連合総会にて法人化承認

平成 年 月 日

法人名 特定非営利活動法人熊本県トライアスロン連合

設立代表者 住所

氏名

印

# 設 立 趣 旨 書

## 1 趣 旨

何故、法人化したいのか、その理由を明確にしてください。  
例えば、「誰（何）に対してどのように社会貢献したいのか、それは何のためか」であったり、「会の理念・活動方針・行動規範」であったりするかと思います。発起人や会員・役員で十分に検討ください。  
**第三者が容易に理解できるよう平易で具体的な表現をしてください。**

## 2 申請に至るまでの経過

法人設立にいたる、例えば社会的背景や心の発露、それを踏まえて活動を開始するに至るまでの経緯をまとめてください。（以下例示）  
任意団体での活動歴があれば、その設立からの経過もご記入ください。

- 年●月 ○○町主催の○○フォーラムに参加した○○町や○○町の元教諭、元養護教諭らで子どもの不登校やいじめの問題に取り組む活動を開始。
- 年●月 ○○町公民館内に相談所を開設。以降毎月、○人ほどの保護者や子どもを迎え、電話や面接相談、カウンセリングなどの支援活動、子どもたちの居場所作りを目指した活動を実施。
- 年●月 第○回○○賞受賞。
- 年●月 よりしっかりとした基盤を持つ活動を展開するため、上記趣旨に賛同を得た5人で発起人会設立。
- 年●月から●月まで 設立趣旨書その他総会資料作成のための発起人会開催。
- 年●月 総会を開催し、法人設立を議決。以降今日に至る。

平成○○年○○月○○日

法人名 特定非営利活動法人パレアの会  
設立代表者 住所 熊本県天草市東浜町8番1号  
氏名 天草 四郎 印

「設立代表者」の住所・氏名です。住民票の表記を一字一句変えずに記入します。